

多自然川づくり取り組み事例

タイトル：上八川河川改修事業		
水系/河川名：仁淀川水系/上八川川	河川分類：中小河川	
河川の流域面積：154.97km ²	整備計画流量：550m ³ /s(W=1/30)	セグメント：M
事業：河川改修	事業開始年度：平成24年度	
目標設定：定性的	段階：D(実施・施工時)	
課題・目的(主な)：縦断的連続性の保全・再生・創出		
工法(主な)：魚道、落差工、帯工等の整備		
配慮事項(主な)：河川景観への配慮		

背景・課題、目標設定

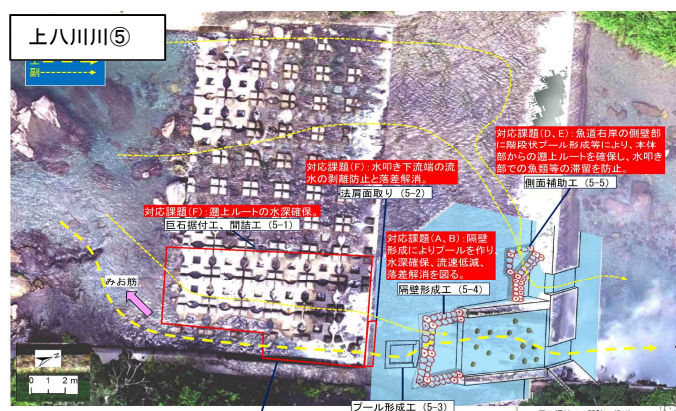
〈背景・課題〉

上八川の upstream 区間では、比較的短い間隔で床止工や帯工等の横断構造物が設置されており、そのうち落差の大きいものについては魚道が設置されている。これらの構造物は、建設から数十年が経過しており、構造物自体の破損や周辺の河床の深掘れなどが起こり、魚類の遡上が困難な状況となっている。

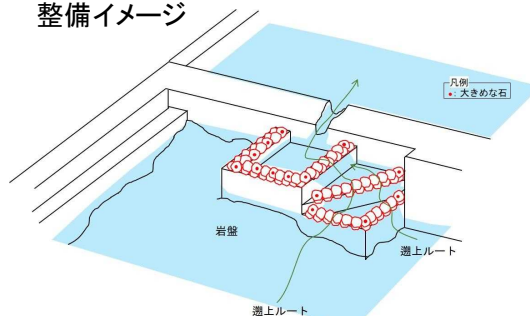
〈目標〉

河川環境や魚類等の生息環境等を把握し、魚類等がスムーズに移動できるような整備計画を立て、優先な箇所から魚道の整備を行っていく。

取り組み内容・対策例



整備イメージ



※令和5年度までに横断構造物10箇所のうち5箇所改修済み

モニタリング結果、アピールポイント、今後の対応方針

〈モニタリング結果〉

令和4年度に、前年度までに整備した魚道の整備効果を調査した。その結果、改修したポイントで30匹の魚類等の遡上がみられ、遡上効果が大きく改善されたことが確認された。

〈今後の対応〉

- ・遡上が困難な箇所について、引き続き魚道を整備
- ・引き続き整備効果を確認



備考

問い合わせ先 高知県 河川課
電話番号 088-823-9841